



## 学力をのびすために



「全国学力・学習状況調査」が4月17日(木)に全国の小学6年生と中学3年生を対象に行われ、本校でも6年生が参加しました。本校の平均正答率は、国語・算数・理科共に全国と「おおむね同じ」結果でした。結果を分析して、課題に応じて改善し指導していきます。

### (1) 国語

必要な情報を理解し、そのための文章を正確に読み解くことや、「情報の扱い方に関する事項」「読むこと」に課題がみられました。様々な学習の中で、相手や目的に応じて、情報をまとめたり分類したりする活動を取り入れる、学習の振り返りを自分の言葉で表現して書くなどの言語活動を設定していきます。

### (2) 算数

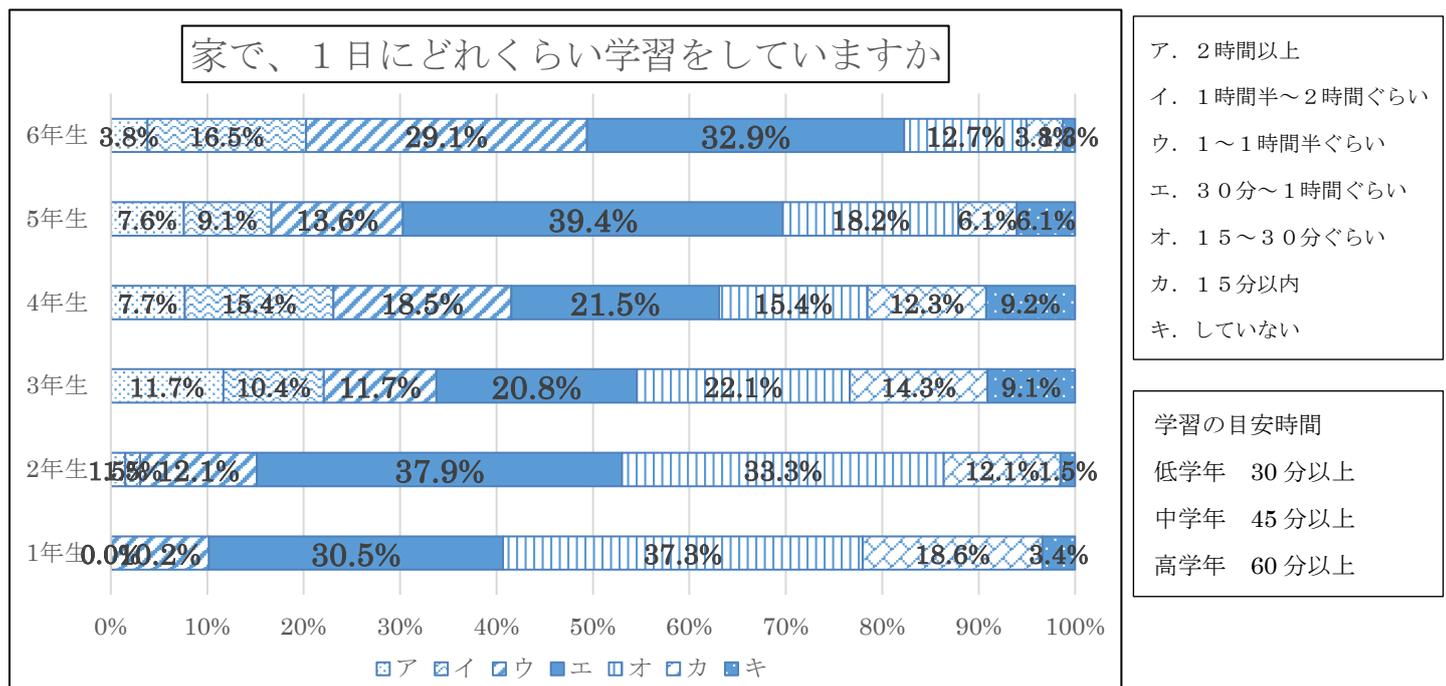
日常の事象を数理的に捉え、思考の過程や結果を説明することや、文章の読み取りができていない、必要な情報をうまく取り出せていないなどの課題がみられました。基礎基本を徹底するとともに、身の回りの生活と関連付けた数学的活動を行ったり、根拠や理由を説明したり書いたりする学習活動の場を増やしていきます。

### (3) 理科

題意を明確に捉えられていないため、誤答につながっているという課題がみられました。理科の学習に限らず、日々の学習の中で、文を正しく読み解いたり、論理的に考えたりすることや、ヒントカードやキーワードを提示し自分の力で文章化させるなどの学習活動の設定を行っていきます。

## 家庭学習の時間を充実したものに

1学期末に全校児童対象に実施した「生活アンケート」の中から「家庭学習」の項目についてお知らせします。各学年ごとの特徴を見て、学年や学級での指導や個別の指導をしています。ご家庭でのご協力もよろしくお願いいたします。



☆家庭学習の見取りに努め、児童に達成感を持たせるようにすることで、宿題への取組意識を高めていきます。目安の学習時間が達成できるように、自主学習の取組についても、ノートを紹介するなど意欲を高められるようにしていきます。

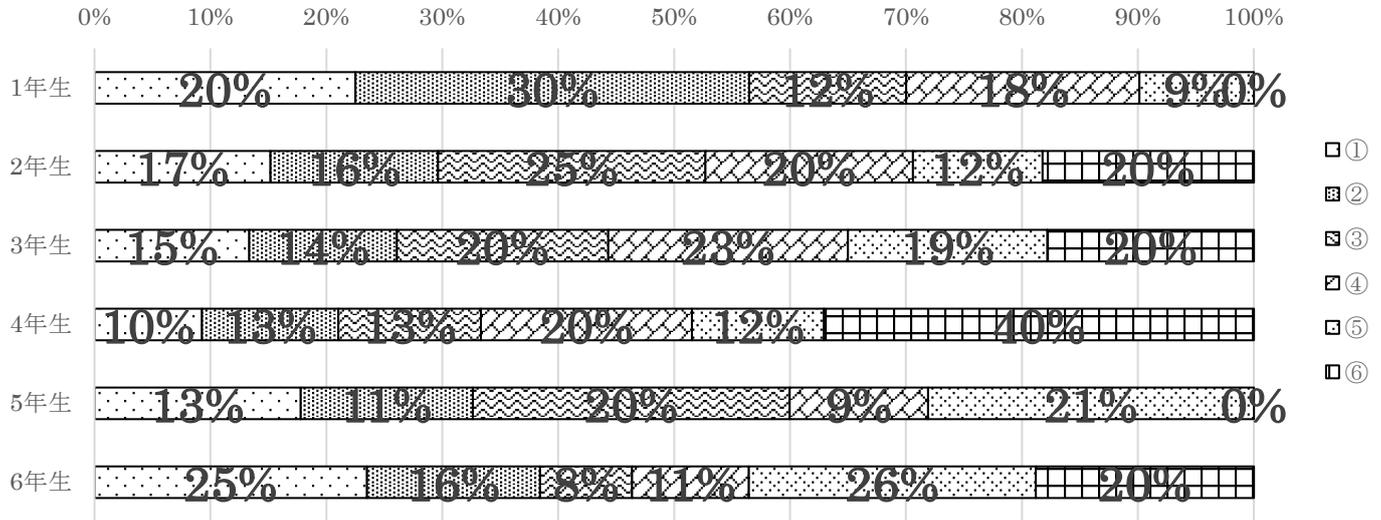


# 夏休み親子読書の取組



夏休みには、お忙しい中、親子読書の取組にご協力いただきありがとうございました。多賀小学校の集計結果をお知らせいたします。

## 多賀小読書アンケート集計



- 1.親子で一緒に読書タイム
- 2.親から子どもに読み聞かせ
- 3.子どもから親に読み聞かせ
- 4.子どもと親が交互に読みっこ
- 5.親子で同じ本を読んで、感想の交流
- 6.その他

【保護者の皆さまからの感想】（一部抜粋）多数の感想をいただきありがとうございました。

**低学年**・日頃は忙しく、また本人も絵本を読んで欲しいと求めなくなってきたので、久しぶりに絵本を読み聞かせしました。息子が小さかったときの事が思い出されてほっこり良い時間になりました。

・いつもは夜に読み聞かせをしていることが多いですが、それぞれに読んで感想を言い合うことにしてみました。興味がある本は自分から夜寝る前に読むようになり、このまま読書を楽しく続けていけるといいなと思います。

・最近川の生き物探しに行き、水の話聞いたばかりだったので、興味を持って絵本を見ることができました。自分で本を読めるようになり一緒に同じ本を眺める機会が減っていましたが、この親子読書で楽しむことができました。

**中学年**・兄弟で読み聞かせをしてくれるので、兄にとっても弟にとってもいい取り組みができています。夏休みが終わっても続けたいです。

・今回、私が子どもの頃、この本を読んでもらった事を思い出し、子どもたちにもこの本を読んであげようと思い選びました。

・子供が図書館で選んだ本を、かわりばんこに読み進めていきました。本を読みたいという気持ちがあっても、毎日忙しくなかなか時間を作れないのですが、この取り組みで毎回新鮮な気持ちになります。一緒に時間を共有でき楽しかったです。

**高学年**・低学年の間は親からの読み聞かせでしたが、今年は読んでもらい聞いていました。そしてその内容について、弟も含めながら感想を話したりして楽しい時間でした。いろんな言葉・漢字もスラスラと読んでいて、成長を感じました。

・方言で書かれた私（母）の故郷のむかし話を読み聞かせしました。子供たちには聞き馴染みのない言葉ばかりだったので、意味が分かるか聞いて、説明しながら読み進めました。それぞれの土地に文化がある事に興味をもってもらえるといいなと思います。

・お互いにスマホも見ずに、落ち着いた時間を過ごせました。

☆今後もこの取組をきっかけとして、メディアばかりではなく、本に親しむ時間・親子の触れ合いの時間を作っていただければと考えています。ご協力ありがとうございました。